



美しい田園21通信



〒105-0004

東京都港区新橋 5-34-4 農業土木会館

NPO 美しい田園 21

Tel 03-3434-5056 Fax 03-3434-5057

メール npo@denen21.jp

問い合わせや活動報告はこちらへ

ホームページ <http://www.denen21.jp/>

最新情報や田園通信のバックナンバーはこちらから

目次

- | | |
|-------------------------------|------|
| 1 芋植栽営農支援(大和高原南部)ボランティア活動に参加 | 近畿支部 |
| 2 田植え営農支援(大和高原南部)ボランティア活動に参加 | 近畿支部 |
| 3 ダルマガエル生息状況のモニタリング調査(大和高原北部) | |

1 芋植栽営農支援(大和高原南部)ボランティア活動に参加

近畿支部

場 所：奈良県桜井市笠

実施日：平成 25 年 4 月 10 日(金)・12 日(日)

主 催：「芋を作ろうかい」および水土里ネット大和高原南部

支 援：NPO 法人美しい田園 21, 水土里サポートきんき

参加者：10 日 10 名(うち会員 1 名)、12 日 約 30 名

(うち会員 2 名)

概 要：耕作放棄地約 30a にさつま芋植栽と約 12 a を複田するための準備

10 日は 9 時に集合し、さつま芋の植栽準備で、雑草除去→施肥→耕起→畝立→マルチ。

12 日は 10 時に集合し、さつま芋 2,000 本の植栽→かん水。複田の雑物除去を。天気に恵まれ、ちびっこも大活躍で楽しい作業となりました。



2 田植え営農支援(大和高原南部)ボランティア活動に参加 近畿支部

場 所：奈良県桜井市笠

実施日：平成 25 年 5 月 16 日(木)・18 日(土)

主 催：「芋を作ろうかい」 および水土里ネット大和高原南部

支 援：NPO 法人美しい田園 21, 水土里サポートきんぎ

参加者：10 日 3 名(うち会員 1 名)、18 日 約 17 名(うち会員 1 名)

概 要：5 月 12 日に植栽したさつま芋畑の管理、複田する約 12a の
代掻きと田植え、貯水池の雑木処理を

16 日は田植えの準備で、機械による代掻きと四隅の人力均平を

18 日は 9 時に集合し、さつま芋畑の管理作業と電柵の設置。複田の田
植えは機械植えと手植えも体験。

全員が初めての手植え体験は貴重であり、また、機械

のすご
さを再
認識す
ること
になり
ました。



3 ダルマガエル生息状況のモニタリング調査(大和高原北部)

大和高原北部地区では、国営総合農地開発(圃場整備)に伴って
絶滅危惧種の「ナゴヤダルマガエル」が発見され、全国でも有数の
生息地であることが判明したことから、当時、国営事業所を中心と
して種々の環境保護対策が取り組まれました。

平成 14 年度末に国営事業完了後は大和高原北部土地改良区へ引
き継がれ、紀伊半島野生動物研究会、近畿農政局、事業所OBなど
の指導協力を得て、毎年生息状況のモニタリング調査が行われてき
ました。

今年も 5 月 25 日(土)に実施され、子供を含めて約 50 名が参加し
ました。当日は気温約 20 度と高原のさわやかな晴天に恵まれ、人間
には快適な天気ですが、カエルにとってはちょっとり
大変な一日です。

全員がタモを片手に各ブロックに別れて、一斉に捕
獲作業が始まります。ダルマガエルとトノサマガエル
は生息地・生息条件が類似しているため、専門家の手
で分類鑑定して調査票に記入した後、元のエリアに戻
されます。

今年は捕獲総数が 1261 匹、その内ダルマガエルは
774 匹でした。総数、確認比率も順調で、生息地・生
息条件ともに良好に保たれていることが確認されまし
た。子供たちだけでなく、大人も童心に帰り、真剣に
カエルと一日付き合っただき、ご苦労様でした。

